

被災地レポート



～陸前高田市社協の活動を応援して～

地域福祉課係員
小柏 博英

岩手県沿岸部の最南端に位置する陸前高田市はもともと地域のつながりがある土地。今回のような未曾有の大災害が起き、民生委員や区長も被災してしまいました。また、ボランティアに轉るのには申し訳ないという人が多く、当初はニーズを拾い上げることが困難な状態でした。

現地の関係者は「なじょにが すっぺ」(どうかしていこう)というキャッチフレーズの下、復興に向けて地域福祉活動を行っています。現在は、仮設住宅の整備とともに、コミュニティの復興も大きな課題になりつつあります。現場では、地域福祉活動に関わる新しいキーパーソンを育て、「つながり」の復興も高める予定です。福井市社協では、引き続き陸前高田市社協を応援するとともに、防災活動と一体的に地域福祉活動を進めます。



▲現在の陸前高田市社協

▲福井県社協の呼びかけに応じた企業が作成した「なじょにが すっぺ」ステッカーを渡す小柏 (4月18日 陸前高田市社協で)

「福井でできる応援もぜひ」

福井でも被災地で生産された物品を販売する店やイベントなどがあります。ぜひ購入・消費して経済的な復興の糧押しもぜひお願いします！



つながる手「あくしゅ」



— 私達さあがんばっていきましょう —
つながっていきましょう

福井まちと暮らしの研究会(竹内幸子さん)から 田原町デザイン会議へ

田原町デザイン会議は、住民、大学、商店街、NPOが連携して平成17年5月に発足しました。この町に住み、または来よう一人ひとりが、復興に参加する中でご近所の魅力を上げ、「住んでよかった、ずっと住み続けたい、住んでみたい、ここで子育てしたい」とみんなが感じる田原町界隈にすることが目的です。

まちなかを花と緑でいっぱいにしようとする市を開いたり、武蔵川のグリーンアップ大作戦や、惣務の田原町商店街復興隊(武蔵川ポート下り、商店出店)に参加しています。

また、自転車や公共交通を利用して地味提案を考える「カーフリーダー-福井の田原町」をNPO法人ふくい交通電車とまちづくりの会と開催しています。その他、福井大学生のグループが作る若木林(ぎつぱくりん)を奨励し、まちなかの貴重な自然である若木林を通して地域の人や子どもたちが集うイベントを行うなど、さまざまなまちづくりを展開しています。

田原町区域内の武蔵川の河川改修も今夏に差し掛かりました。川と商店街と地域をつなげるまちづくりを、田原町のみなさんや田原町に集うみなさんと一緒に行おうと意気込みながらやっています。



● 連絡-問い合わせ先
田原町デザイン会議
TEL 21-6422 FAX 21-7069
ブログ: <http://blogs.yahoo.co.jp/tawaharadom>

各種相談・交流の場のご案内

(9月24日まで) ※お問い合わせは、TEL 22-0000 市民相談センター

法律相談・土地家屋相談(無料)

法律相談(弁護士)と土地家屋相談(土地家屋調査士)を行います。
【日時】7月26日(水) 13時～16時
【会場】福井県立病院(東病棟1-501)
【予約方法】7月21日(木)、22日(金)、25日(月) 9時～17時
26日(火) 9時～12時までに
電話予約必須
予約電話 TEL 22-2440
福井県庁まで
おしよりの予約も承ります



高齢者等財産管理相談

【日 時】8月22日(水)、9月14日(木)
いずれも13時～16時
【場 所】市民相談センター
【予約方法】
当日受付～12時までに
電話予約必須
(先着予約)
予約電話
TEL 27-0600



ピアカウンセリング

同じ障害のある方による相談です。当事者同士の関係はご尊重にいたします。
【申し込み】
市民相談センター
TEL 27-0601

ボランティア相談

福井県庁からご来庁
8時30分～17時
市民ボランティアセンター
TEL 22-0002

ボランティアお見舞い

【日時】
7月14日(土) 9時～12時
7月19日(木) 13時～16時
8月9日(水) 13時～16時
18時～20時
9月17日(土) 9時～12時
9月20日(火) 13時～16時
【会場】
市民館 市民課室
市民ボランティアセンター
TEL 22-0002